



▲“想像力と夢いっぱい”の作品に感動！
10月12日、文化会館であやせ児童作品展・表彰式が開催され、20点の受賞作品を含む300点の入選作品が展示されました。表彰式では、受賞者に賞状と記念品が手渡され、受賞者代表による感想文の読み上げや審査員の講評があり、最後はブタッコリ〜も入って記念撮影をしました。

【福島 順一】



▲秋晴れに恵まれて
10月13日、毎年恒例の蓼川自治会体育祭が開催されました。秋晴れに恵まれて、早朝の準備から大勢の方が参加しました。地域の親睦を深めながら、楽しく一日を過ごしました。 【大滝 隆司】



▲みんなで創る音楽の祭典
10月19日～20日、文化会館であやせ文化芸術祭市民文化祭（音楽部門）が開催されました。34団体が出演し、合唱や器楽演奏など日頃の練習成果を披露しました。音楽の素晴らしさに接し、心癒される二日間でした。 【近藤 秀敏】



▲小園地区防犯パトロール隊等 一斉パトロール
10月19日、安全・安心まちづくり旬間に、小園地区防犯パトロール隊など総勢143人が、小園子之社で出陣式後、2班に分かれ、5区、6区エリアを一斉にパトロールしました。 【高橋 元】



▲いいお点前でした
11月2日、文化会館で市民文化祭の展示部門が開催されました。どの作品を見ても力作ぞろいで、観賞している方からは「素晴らしい」の声が聞こえてきました。茶会では、立礼という形での茶道にもふれ、私は作法をわきまえていないので、そのままグイッと飲み干しましたが、いいお点前でした。

【情報提供・馬場 正勝さん（深谷中）】



▲報道を超越した、生々しくも感動的な講演
11月2日、「あやせ災害ボランティアネットワーク」（伊藤正貴代表）が創立10周年記念講演会を開催しました。講師は、3.11（平成23年東日本大震災）当時に岩手県釜石市の防災課長をしていた佐々木守さんです。報道を超越した、生々しくも感動的な講演に、約60人の参加者は聴き入り、時に涙ぐんでいる方もいました。 【河野 実】



▲秋空の下で課外学習
11月8日、城山公園で北の台小学校3・4年生が課外学習を行いました。20人ずつ6つのグループに分かれて「歴史」「お日様」「エネルギー」「地球」「カルタ」「草花」の6人の博士と一緒に勉強しました。澄み渡った秋空の下での学習は楽しそうで、学習意欲も増しているようでした。3・4年生が同じグループに入っている勉強は、学年を越えた友情も芽生えたかもしれません。 【近藤 秀敏】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲3Rでハロウィングッズを作って楽しみました
10月19日、リサイクルプラザで「3R（スリーアール）でハロウィングッズを作って楽しむ教室」が開催されました。子どもや大人30余人が参加し、牛乳パックや新聞紙でハロウィングッズを作りました。上手く作れない小学校低学年の子に高学年の子が手助けするほほ笑ましい光景が見られました。 【福島 順一】



▲大勢の人でにぎわいました
11月2日、地域活動支援センターファミール（大上）でファミリー秋祭りが行われました。大勢の人が参加し、ふるふき大根のみそ田楽やコーヒーが振る舞われたほか、自主製品の格安販売、豚汁の無料配布、押し花のしおり作り体験などでにぎわいました。来場者を迎えるスタッフの笑顔が、とても印象に残りました。 【吉江 旭】



▲「豊かな心でよりよく生きる子」を目指して
11月9日、落合小学校で道徳授業地域公開が実施されました。授業の公開と菊フェスティバルがあり、校舎前には児童が育てた菊やパンジーなどが展示されました。体育館では合唱・合奏や音楽劇などが披露され、最後に6年生があまちゃんの曲を合奏すると児童や保護者、一般の参観者総勢600余人の方々から大きな拍手が沸き起こりました。 【福島 順一】